部分サンプル　※本資料はサンプルのため、内容が変更される可能性があります。あらかじめご了承ください。

4節

インド

／ 教科書p.254〜261

要 点 整 理

◆インドが位置する南アジアの自然環境

・北部…［　①　］に属し，急峻なヒマラヤ山脈がはしる。

・中部…ガンジス川やインダス川などの大河川が平原を形成。

→ガンジス川は，河口部に巨大な［　②　］を形成。

・南部…インド半島は［　③　］で，平坦なデカン高原が広がる。

→デカン高原は，［　④　］とよばれる玄武岩が風化した肥沃な黒土が分布。

・［　⑤　］の影響により，雨季と乾季が分かれる地域が多い。

1．急速な経済成長を支えた産業の発展

◆自由化で進んだ経済の成長

・政府は1980年代から経済の統制を緩め，1991年に［　⑥　］を導入。

◆急成長した自動車産業

・2000年代に入り，［　⑦　］が発展。

→デリーやマハーラーシュトラ州西部，ベンガルール，チェンナイなどが集積地帯となった。

◆経済成長をけん引するICT産業

・現在のインドでは，［　⑧　］が急速に発展。

→経済成長をけん引する重要な産業となっている。

◆経済成長と生活の変化

・ICT産業の多くは従来のジャーティ間の分業によらない仕事。

→技術と能力があれば高給を得ることができる。→［　⑨　］が生まれ，彼らの旺盛な消費が次なる投資をよび込む。→インドは有望な市場として期待され，［　⑩　］の一国として世界が注目。

2．増加する人口と農村の変化

◆人口の急増と経済成長

・インドの平均年齢は20歳台半ば。→［　⑪　］が多い人口構成。

・インドでは［　⑫　］の州間格差が大きい。

→経済が発展している州ほど［⑫］が高い。

◆緑の革命と農村の変化

・小麦や綿花，茶，ジュートなどは，植民地時代から［　⑬　］として大量に生産・輸出されてきた。

・1960年代に高収量品種の導入を中心とした技術革新を行う(［　⑭　］)。

→穀物生産が飛躍的に増加したが，一方で零細農民などには恩恵が少なく，貧富の格差が拡大。

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

⑪

⑫

⑬

⑭

部分サンプル

⑮

⑯

⑰

⑱

⑲

⑳

㉑

㉒

㉓

㉔

◆経済成長と食生活の変化

・［　⑮　］…経済成長に伴い，飲用や各種乳製品の原料としてのミルクの消費量が急増した現象。

・［　⑯　］…経済成長などを背景として，食肉(特に鶏肉)の生産量や消費量が顕著に増加した現象。

3．インド社会の変化と経済格差の拡大

◆多様な言語と宗教

・［　⑰　］…インドの連邦公用語。

→［⑰］は北部での使用に限られるため，英語がインドの共通語とされる。

・［　⑱　］…インドの人口の8割が信仰する宗教。

→インドでは，特定の宗教を国教とせず，信仰の自由を尊重している。

◆カースト制と社会の変化

・［　⑲　］…僧侶を最上位とした四つの身分からなり，その下にダリット(不可触民)が位置づけられた身分枠。

・［　⑳　］…各自が生まれながらに属する社会集団。

・［　㉑　］…［⑲］による上下関係と［⑳］間の分業関係を結合したインド特有の身分制度。

→憲法によってカーストによる身分差別は禁止されている。

◆経済格差の拡大とさまざまな課題

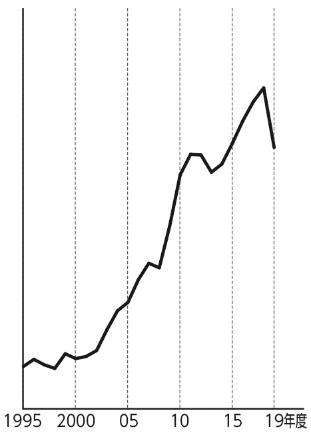
・農業が主体の州と工業やICT産業が発達した州との間で，［　㉒　］が拡大。

→農村部から都市部への人口移動を生んでいる。また，都市部では急速な人口増加にインフラ整備が追いつかず，［　㉓　］が形成されている。

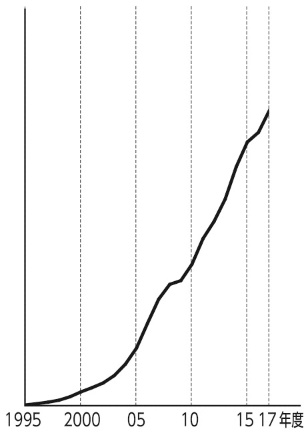
・［㉓］に暮らす人々は，［　㉔　］とよばれる零細かつ不安定で収入の低い職業に従事している。

下の三つのグラフは，インドにおける「自動車の生産台数」「ICT産業の輸出額」「米の生産量」の推移を示したものである。ⓐ～ⓒのうち**自動車の生産台数を示したもの**を選びなさい。

作業



ⓐ



ⓑ



ⓒ